

すみだ

# 暮らしのガイド





## 「ひと、つながる。墨田区」 へようこそ

日ごろから、墨田区政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。そして、新しく墨田区民となられた皆さま、ようこそ墨田区へ。

墨田区は、歴史や伝統文化が息づく人情あふれるまちです。また、近年は、すみだ北斎美術館や東京スカイツリー®を有する国際観光都市としても注目を集めています。新旧の魅力が混在するまちとして、その姿は日々、変化し続けていますが、「人ととのつながり」を大切にする絆の深さは、変わることはありません。

そのような中、区では、「人がつながり 夢をカタチに 墨田区」をキャッチフレーズに掲げ、20年ぶりとなる「墨田区基本構想」を策定しました。新たな基本構想に描かれるまちの姿を区民の皆さんと共有し、魅力や活力あふれる墨田区を一緒につくっていきたいと考えています。発展を続ける「すみだ」の未来に向け、皆さまのお声やご参加をお待ちしています。

この「すみだ暮らしのガイド」では、基本構想の概要や区民の皆さまの生活に関わりの深い区の事業、施設案内、お薦めスポットなどを掲載しています。この冊子をご活用いただき、皆さまの生活のさまざまな場面でお役立ていただければ幸いです。

墨田区長 山本 亨

令和7年12月発行

■編集・発行 墨田区企画経営室 広報広聴担当  
〒130-8640 墨田区吾妻橋1-23-20  
TEL 03-5608-1111(代表)

株式会社ランズ

本誌に掲載している情報は令和7年11月現在のものです。発行後、内容に変更が生じている場合もありますので、最新の情報は、墨田区のお知らせ「すみだ」や区のホームページなどでご確認ください。

※P47以降、インフォメーション(広告)の内容については、各広告主にお問い合わせください。  
※表紙及び当頁右側(次頁左側)、P5左側に掲載の写真は、「写真つながる墨田区フォトコンテスト」受賞作品です。素敵な写真をご応募いただき、誠にありがとうございます。



## CONTENTS

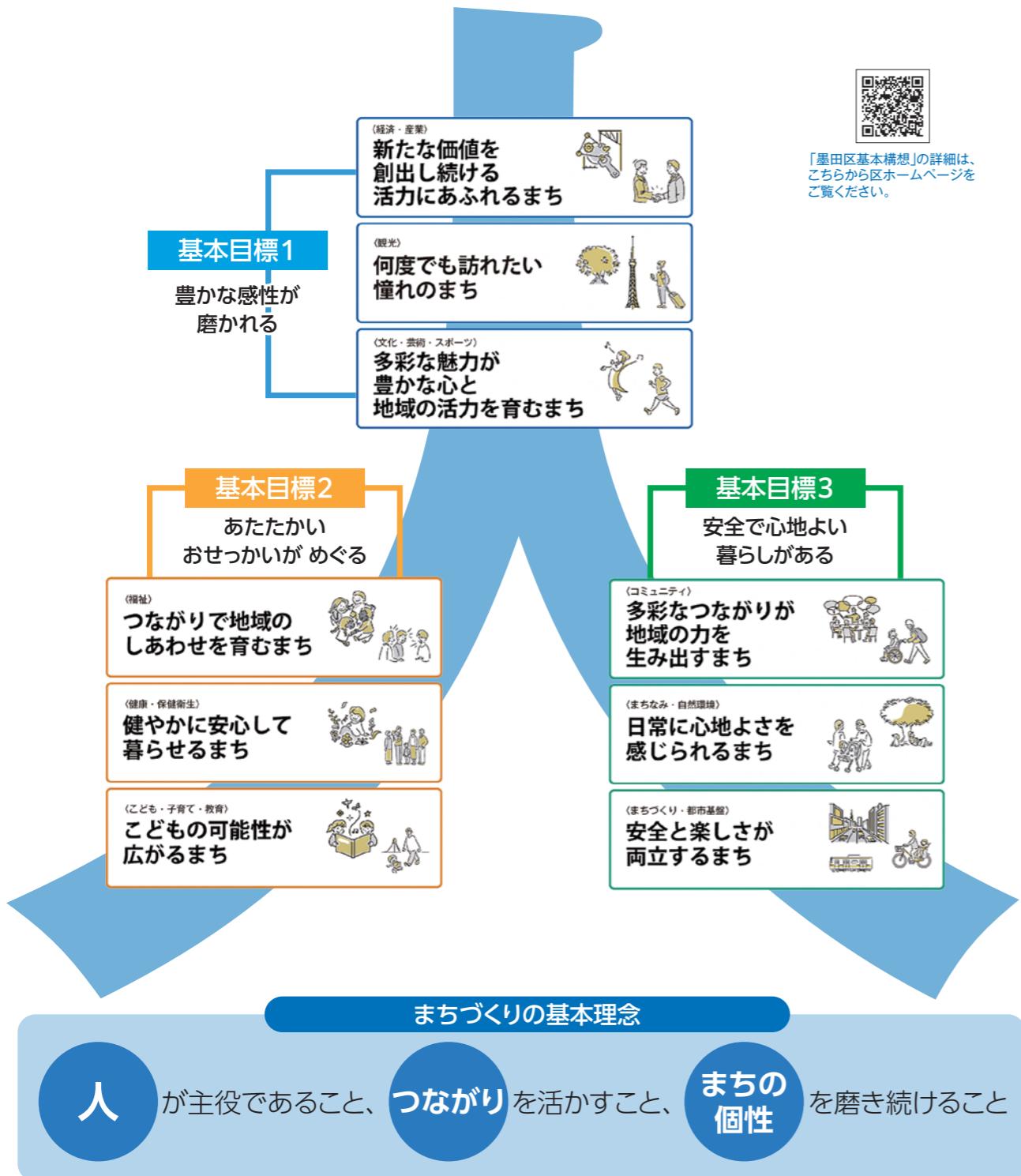
【墨田区基本構想】人がつながり 夢をカタチに 墨田区	P2
墨田区のプロフィール/墨田区の歴史/墨田区の姉妹都市・友好都市/墨田区ゆかりの人物	
すみだ暮らしの第一歩	P4
都心へのアクセス/墨田区内の交通情報	
墨田区北部 地図	P6
向島・鐘ヶ淵エリア/吾妻橋・押上エリア/八広・京島エリア	
墨田区南部 地図	P8
両国エリア/錦糸町エリア	
“まちが輝く”水と緑に癒やされるまち	P10
隅田公園/旧中川水辺公園/横十間川水辺公園/あずま古樹園/錦糸公園/すみだスケートボードパーク/交通公園/ボルダリング場	
あなたの“マイスポーツ”見つけてみませんか?	P12
ひがしんアーニ/両国屋内プール/すみだスポーツ健康センター/フクシ・エンターブライズ墨田フィールド/スポーツプラザ梅若	
日々の暮らしを支える多彩な買い物環境	P14
下町人情キラキラ橋商店街/錦糸町駅周辺/浦の街通り商店街/東あづま本通り会/東京ソラマチ®/イーストアモール商店会	
子育てを全力サポート“こどもまんなかすみだ”	P16
すみだ保健子育て総合センター『すみほこ』/子育てひろば/児童館	
毎日を生き生きと“ほっぷステップ! シニアライフ”	P18
老人クラブ/ゆうゆう館(高齢者福祉センター)/いきいきプラザ	
アートと知にふれる文化施設が身近なまち	P20
すみだ北斎美術館/すみだ郷土文化資料館/刀剣博物館/東武博物館/たばこと塩の博物館/墨田区立図書館	
伝統と現代が息づく歴史とものづくりのまち	P22
両国国技館/回向院/向島百花園/牛嶋神社/旧安田庭園/すみだ3M運動/いまに譲るすみだモダ	
地域の絆が育まれる多彩な祭りとイベント	P24
春・夏・秋・冬	
墨田区役所・すみだ保健子育て総合センター・出張所のご案内	P26
墨田区役所/すみだ保健子育て総合センター『すみほこ』/出張所/出張所地図	
施設案内	P28
福祉施設/資料館/美術館/図書館/ごみ・リサイクル関連施設/区民施設	
もしものときは救急診療	P29
救急診療	
災害への備え	P30
地震への備え/情報収集手段/水害への備え/被災したとき	
各種相談窓口	P32
区政全般/暮らし/法律・交通事故/子育て/福祉/住まい/仕事/年金・税金	
届出・登録・証明	P34
戸籍/住民登録/マイナンバー(個人番号)カード/印鑑登録/各種証明	
健康保険・年金	P36
国民健康保険/後期高齢者医療制度/国民年金	
税金	P37
住民税(特別区民税・都民税)/軽自動車税(種別割)/納税/税金の証明	
子育て	P38
相談窓口/妊娠したとき/手当・助成/子どもの予防接種/保育施設/幼稚園/小学校・中学校	
福祉	P40
高齢者/介護保険/障害のある方/バリアフリーマップ/生活福祉	
暮らし	P42
地域活動/ペット/衛生/自転車/交通傷害保険/区内循環バス/住まい	
ごみの分け方・出し方	P44
資源・ごみ	
区政・広報	P45
広報/広聴	
索引	P46
インフォメーション(広告)	
索引	P47

## 墨田区が目指しているまちの姿【墨田区基本構想】

# 人がつながり 夢をカタチに 墨田区

すみだの特徴であり、これからも大切にしていきたい「人と人とのつながり」。このまちで生きる一人ひとりが夢や希望を持って未来へと進むことができ、挑戦する人をみんなで支え、応援できるまちを目指しています。

魅力や活力あふれるすみだを一緒につくりあげていきましょう。



## 墨田区のプロフィール

面積

13.77 km<sup>2</sup>

人口

289,049人

世帯数

172,323世帯

\*令和7年11月現在



### 区の紋章

「ス」の字の組み合わせで発展する区の姿を象徴したものです。



### 区の木 【さくら】



### 区の花 【つつじ】

## 墨田区の区名の由来

昔から広く人々に親しまれてきた隅田川堤の通称「墨堤」の呼び名の「墨」と、『隅田川』の名の「田」から名付けられました。



## シティプロモーションロゴマーク

墨田区では、すみだの地域力が一層高められるよう、区民の地域に対する愛着と誇り（シビックプライド）を高めていくことを目的にシティプロモーションを実施しています。このロゴマークは、そのシンボル。墨田区が「人と人とのつながり」を大切に未来へ歩んでいくという思いが込められています。

## 墨田区の歴史

墨田区は東京都東部に位置し、隅田川や荒川などの河川に囲まれた平坦な低地。かつては東京湾の入江でしたが、長い年月をかけて河川が土砂を運び、現在の土地が形成されました。



歌川広重「東都名所 隅田川はな盛」

### 平安から戦国時代

9世紀ごろ、現在の隅田川は「住田河」と史料に記され、「伊勢物語」では在原業平が詠んだ歌などによって、この地が京にも知られるようになります。隅田川は武蔵国と下総国を隔てる川で、区北部地域は東西を結ぶ古代東海道の渡河地点として栄え、源頼朝が軍勢を率いて渡ったのもこの付近と考えられています。戦国期になると北条氏の支配下となり、区北部地域の農地化が進みました。

### 江戸時代

明暦の大火（1657年）を機に、幕府が防火を目的とした都市再編を行い、現在の本所一帯が武家屋敷の町として整備されました。赤穂浪士が討ち入りを果たした吉良邸もこの地にあり、歴史の舞台となりました。

一方、本所の北に位置する向島は、豊かな田畠をもつ農村として江戸の人々の食を支えました。やがて江戸中期になると、川沿いは庶民の行楽地として人気を集め、隅田堤の桜は名所の一つとなり、隅田川の

花火、両国の大相撲などとともに庶民文化を彩りました。

また、多くの文人墨客がすみだの地を訪れ、風景や人々の暮らしを題材に作品を残しました。葛飾北斎もすみだの情景を多く描いています。

### 近代から現代へ

明治期、南部は本所区、北部は南葛飾郡となり、やがて工業地帯として発展し、紡績や石鹼などの産業が盛んになります。関東大震災と戦災で甚大な被害を受けましたが、戦後の昭和22年（1947年）、本所と向島が一緒になり墨田区が誕生。高度経成長期には「ものづくりのまち」として再生し、教育・福祉・文化施設の整備が進みました。

近年は、都心回帰の流れや交通利便性の向上に伴い、人口が増加するなど、東京スカイツリー®の開業も相俟って、新たな発展を続けています。

## 墨田区の姉妹都市・友好都市

- 東京都台東区
- 長野県上高井郡小布施町
- 山形県鶴岡市
- 栃木県鹿沼市
- 中華人民共和国北京市石景山区
- 大韓民国ソウル特別市西大门区

詳しくは、区ホームページをご覧ください。→



## 墨田区ゆかりの人物

### 江戸の天才絵師 葛飾北斎

江戸を代表する浮世絵師・葛飾北斎は、本所割下水付近に生まれ、およそ90歳の長寿で生涯を絵に捧げた鬼才です。代表作『富嶽三十六景』には、隅田川や向島の風景も多く登場し、江戸の粋と庶民の息づかいを世界に広めました。



勝海舟像（墨田区役所前うるおい広場）

### 幕末の英傑 勝海舟

幕末から明治にかけて活躍した勝海舟は、本所亀沢に生まれました。蘭学や海軍術を学び、幕府海軍の創設に尽力。西洋文明を取り入れた先見の明を持ち、坂本龍馬ら多くの志士に影響を与えました。江戸無血開城では主導的役割を果たしました。